

対象年度	令和 2年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名	土地改良事業(用排水路改修材料支給事業)							予算事業名	土地改良事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令				
			06	01	06	1101	経常経費					
総合計画体系	3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)							事業の区分	主要事業			
	3-1元気あふれる農業の振興(農業)											
	③農村環境の保全							担当課係等	耕地課			
	5農業用排水施設の整備								土地改良係			
事業期間	継続 (年度～ 年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
農業用排水施設を整備し、農業用水を安定して供給することで、農業生産性の向上を図る。							土地改良事業を行う団体に対する支援事業の一つとして支給要項を設置					
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】					
結城市用排水路改修工事用資材支給要項に基づき、市予算に応じて、地元の施工体制等と調整しながら、用排水施設材料等を支給する。							用排水路の改修を行う団体					
							【事業をとりまく環境の変化】 地元農家組合や維持管理組合等からの要望にて適宜対応しているが、近年、耕作者の高齢化や地元の施工体制等に変化が生じてきており、要望が減少傾向にある。					
【令和 2年度 事業内容】				【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				
申請内容審査・支給・施工確認				申請内容審査・支給・施工確認				申請内容審査・支給・施工確認				

■事業費

		H30年度	R01年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他の	0	0			
	一般財源	2,808	1,364			
歳入計(千円)		2,808	1,364			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	16 原材料費	2,808	1,364			
歳出計(千円)(A)		2,808	1,364			
伸び率(%)			-51.42			
備考	総合計画 97 ページ 予算書 121 ページ					

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	用排水改修資材支給箇所	箇所	目標	2.00	2.00	2.00
			実績	3.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	改修され機能向上が図られた用排水路	箇所	目標	2.00	2.00	2.00
			実績	3.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	用排水路の改修には多額の費用を要するため、地元の負担軽減を図るためにも、材料の支給は必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	改修工事は、要望団体が自ら実施している。
	手段の妥当性	A 妥当である	市支給要項に基づき、材料支給を行っている。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	用排水路の改修工事に対して、市は材料費のみを負担することで、農業施設の機能強化を図ることができる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	改修工事にかかる費用については、要望団体が負担している。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	材料を支給することで、要望団体が用排水路の改修工事を実施しやすくなっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	現在、要望がある材料支給については、概ね、対応できている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
事前相談及び支給申請については随時受付しているが、要望内容によっては支給完了まで数年を要する場合があるため、年次計画で対応している。また、近年、耕作者の高齢化、維持管理体制等の変化により、要望件数は減少傾向にある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
なるべく多くの団体に、速やかに材料支給ができるように、要望団体間の調整を図っていく。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☒ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 今後も、地域との連携を図り、用排水路の機能向上活動に対する地元負担を軽減することによって、水利の維持管理を支援していく。
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。